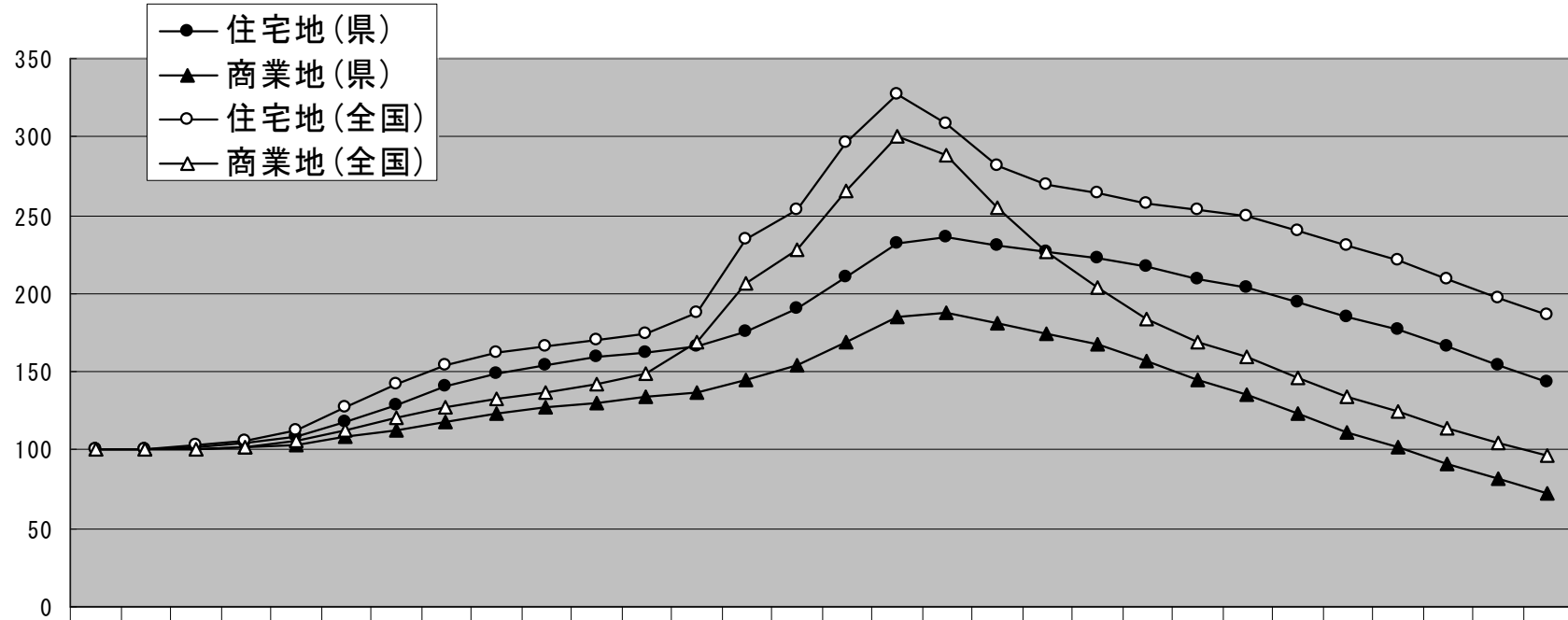


地価指数グラフ



	S50	S51	S52	S53	S54	S55	S56	S57	S58	S59	S60	S61	S62	S63	H1	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16
住宅地(県)	100	100.5	101.8	104.1	108.5	118.3	129.3	140.2	148.4	154.5	159	162.8	166.1	176.2	190.1	210.1	231.9	235.4	230.4	226.3	223.1	217.6	209.7	203.6	194.5	185.5	176.4	166	154.6	143
商業地(県)	100	100	100.4	101.4	103.5	108.1	113.3	118.6	123	126.9	130.6	133.9	136.7	144.7	154.6	168.5	184.5	187.1	181.3	174.8	167.4	157.2	145.1	135.1	122.9	111.9	101.7	91.52	81.73	72.74
住宅地(全国)	100	100.8	102.7	106.1	113	127.4	142.3	154.1	161.9	166.8	170.4	174.2	187.4	234.3	252.8	295.8	327.4	309.1	282.2	268.9	264.6	257.8	253.6	250.1	240.6	230.7	221	209.5	197.4	186.1
商業地(全国)	100	100.1	100.9	102.2	105.4	112.5	120.1	127.1	132.1	136.8	142	149.2	169.2	206.2	227.5	265.5	299.7	287.7	254.9	226.1	203.5	183.6	169.2	158.9	146.1	134.4	124.3	114	104.9	97.1

○ 指数による比較

住宅地及び商業地の地価の推移（用途別平均変動率による指数：昭和50年＝100）

- ・ 住宅地（県）は143.0で、昭和57年から58年の水準となっている。
- ・ 商業地（県）は72.7で、昭和50年の100を大きく下回っている。

※ 指数の作成方法

$(前年の指数) \times (当年の用途別平均変動率(継続地点の変動率の和 / 継続地点数))$

注) 地価公示の調査開始年は昭和46年からですが、当初は三大都市圏や市街化区域のみなど調査地域が限られており、現在の調査区域と概ね同様となった昭和50年を基準として指数を作成しています。(昭和50年は地価調査の開始年でもあります。)